

平成29年度第2回岡山県環境放射線等測定技術委員会議事概要

日時：平成30年2月14日（水）14時30分～16時00分

場所：サン・ピーチ OKAYAMA 3階 ピーチホール

(1) 議事

議題①

平成29年度第1～3四半期日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターの運転状況等について

- ・ 日本原子力研究開発機構が人形峠環境技術センターの廃止措置への取組、安全活動等の事業について計画どおり進捗したことを報告した。

議題②

平成29年度第1～3四半期人形峠周辺の環境放射線等測定結果について

【岡山県実施分】

- ・ 岡山県から、測定結果は管理目標値設定項目については管理目標値以下、また、その他は一部を除き、従来の測定値と同レベルであったことを報告した。
- ・ 第3四半期の人形峠南部のマツのRa-226濃度については、過去最大値となったが、樹木の個体間のばらつきの影響であると考えたと報告した。
- ・ 連続測定における大気中ふっ素濃度の測定機器（人形峠局、天王局）と雨雪量計（人形峠局）の不具合について、審議の結果、不具合が発生した期間中は正常な測定が行われなかったとして、欠測扱いとすることが承認された。
- ・ 審議の結果、「異常なし」と評価された。

【日本原子力研究開発機構実施分】

- ・ 日本原子力研究開発機構から、測定結果は管理目標値設定項目については管理目標値以下、また、その他は一部を除き、従来の測定値と同レベルであったことを報告した。
- ・ 第1四半期の夜次、天王及び第3四半期の池河のスギのRa-226濃度については、過去最大値となったが、樹木の個体間のばらつきの影響であると考えたと報告した。
- ・ 第3四半期中津河川上流及び中津河堆積場下流の河底土のRa-226濃度については、過去最大値となったが、旧中津河浄水場付近の林道の橋梁工事の影響であると考えたと報告した。
- ・ 審議の結果、「異常なし」と評価された。

議題③

平成30年度人形峠周辺の環境放射線等測定計画（案）について

- ・ 岡山県及び日本原子力研究開発機構から、それぞれ平成30年度人形峠周辺の環境放射線等測定計画（案）について説明した。
- ・ 審議の結果、「適当である」と評価された。

(2) 総括

議題の審議等の結果について、議長により総括がなされた。

- ・ 岡山県の連続測定における大気中ふっ素濃度測定機器及び雨雪量計の不具合について、不具合が発生した期間中は正常な測定が行われなかったとして、欠測扱いとする。
- ・ 測定機器については、定期的に確認やメンテナンスを行い、異常値が出ないように適正な管理を行うこと。

(3) 連絡事項

事務局から、次回の委員会開催について連絡した。